

平成28年5月23日

報 告 書

島田市議会議長 様

島田市議会議員 佐野 義 晴
島田市議会議員 福田 正 男
島田市議会議員 清水 唯 史
島田市議会議員 青山 真 虎
島田市議会議員 山本 孝 夫
島田市議会議員 大石 節 雄

議会報告会に出席しましたので、次のとおり報告します。

- 1 日時 平成28年5月21日（土）
午後19時00分～午後20時30分
- 2 会場 金谷北地域交流センター 多目的ホール
- 3 参加者数 16人（男性15人、女性1人）
- 4 役割
 - (1) 受付 全員
 - (2) 司会 大石
 - (3) 挨拶 佐野
 - (4) 報告 山本、清水、福田
 - (5) 答弁 全員
 - (6) 記録 青山

5 報告事項

(1) 議会の活動の動向の市民への報告について

① 総務消防常任委員会

平成 28 年度一般会計予算について

- ・ 新病院建設事業に関する説明
- ・ シティプロモーション推進事業に関する説明
- ・ 市民会館解体事業に関する説明

② 厚生教育常任委員会

平成 27 年度一般会計補正予算について

- ・ 生活保護扶助費の増加に関する説明
- ・ 夢育・地育推進事業に関する説明

平成 28 年度一般会計予算について

③ 経済建設常任委員会

平成 28 年度一般会計予算について

- ・ 新東名島田金谷インター周辺の賑わい交流拠点整備事業に関する説明
- ・ 蓬萊橋お休み処整備事業に関する説明

お茶の郷博物館の県への譲渡、関連して旧金谷中学校跡地の整備について
自治基本条例制定事業の進捗状況について

(2) 意見及び情報の交換について（今回はテーマ設定なし。）

(3) 市等への要望事項

- ・ 市民病院の駐車場に昼夜止めっぱなしの車両が多いため駐車場が足りていない。対策を。
- ・ マイナンバー登録について市役所窓口で「必要ない」と言われたが議員はどう思っているか。
- ・ たとえばミズベリング協議会があると思うが、いつも同じような顔ぶれの協議会ではなにも良くなるのではないのか。対策を。
- ・ 旧金谷中学校跡地の開発について私の考えでは県は予算を付けないだろう。
- ・ アンケートの質問の仕方が不公平である。（公共施設マネジメント関係）
- ・ まちづくり支援交付金の募集方法がインターネットだけ。不公平を感じる。
- ・ 市民や団体に対するいろんな交付金があるがいつも常連ばかりでは。
- ・ 10 万円の交付金でプレゼンをやらせるのは他市では考えられない。（まちづくり支援交付金のプレゼンに対する負担）
- ・ 交付金を必要経費にあてることは、その団体が次年度以降も自立できないのでは。
- ・ 行政は予算の使い道をもっと精査するべきだ。
- ・ 市議会と自治会のつながりをもっと持つべきだ。

6 まとめ（所見）

- ・新東名にぎわい交流拠点の質問がひとつもなかった。
- ・いつも思うが参加者が少ないし若者が皆無。若者の意見を聞けない状態は行政も議会も変わらず。
- ・議員は自分の支援者を呼ぶ必要があると言われればそれまでだが、心情的に他の議員のいるところに呼びたがらない雰囲気があり参加者は今後も増えることはないから広報の工夫が必要。
- ・病院駐車場の夜間の不法駐車への対策は、新病院になった際に備えて考えていくべきだ。（駐車料金を徴収するのではなく、許可証を発行するなど）